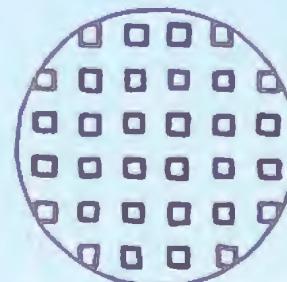


「日本の遺伝子を、前へ」



村上 雄二 MURAKAMI YUJI
愛媛県の新居浜市出身。先兄の愛媛大学卒業後、愛媛での就職を経て都内の都市銀行に勤務。
しかし、大学附属の大隈寮に地元愛媛での転入立上げを重ねられ、戻郷に戻る。
現在は、全国に7店舗、台東・香港に5店舗を展開する今治タオル取扱店「伊縫」を中心ブランドとし、
愛媛の技術要素を次世代に継承することをミッションにした「I-FACtORY」、100年以上前に生まれた
同土同源・手和鳥刺しを復活させた「丸永」(がんすい)、愛媛出身のアーティスト・石井謙氏
プロデュースのブランド「MUSTAKIVU」など、地域資源を生かした個性的なブランドを開拓する。
株式会社YES LOCAL 取締役CFO、そしてその中核事業である株式会社伊縫 代表取締役社長を兼任。



<http://www.i-eri.jp>

伊
縫

Reliable Quality Made
by Genuine Craftsmen
with Heart

プランニングセミナー

伊予国の伝統と技術を活かした
タオルの探求による
豊かなライフスタイルの提案。



「伊縫」はタオルの専門店として、こだわりの日常品から豊かな生活につながるライフスタイルグッズまで、タオルの可能性を追求しています。
その昔、伊予国と呼ばれた四国愛媛県の北部に位置する今治は、温暖な気候と水に恵まれて発展した百二十余年の歴史と伝統を受け継ぐ国内最大規模のタオル生産地です。伝統もある産地の技術力と、日々向上する新たな知識を積極的に取り入れ、「伊縫」にしかできない、毎日を楽しむためのデザインで、四国・愛媛から世界に発信していきます。

販路展開

今治の伝統と技術に裏打ちされた
確かな品質の可能性を追求、
タオルを通じた、
新しいライフスタイルをご提案。



Roll out our products

豊富な種類のタオルに加え、スカイ、スリーパー、おくるみなどバリエーション豊かなベビーアイテムから、プランケット、タオルマスクなどタオルの特性を活かした様々なライフスタイルグッズもご用意。旅館店舗では、愛媛を中心とした四国・瀬戸内の「上質な良いもの」を販売したセレクトコーナーも展開。

商品範囲_オリジナルタオル

Hell out our products_ORIGINAL TOWEL

通年お楽しみ頂ける無地やパターンのスタンダードなタオルは、素材や織り、柄、カラーの違いなどの豊富なバリエーションで展開。企画タオルとして施設や立地の条件に特化する店舗限定タオルや、異業種企業やアーティストとのコラボレーション商品も販売。

店舗展開

Store strategy

- ◆日本国内
首都圏3店舗、大阪1店舗、愛媛2店舗の計6店舗を展開。
(東京・大阪・愛媛)
- ◆海外
台湾5店舗、香港3店舗
- ◆EC(通販)
国内EC(伊勢公式オンラインショップ)
海外EC(For Purchases Outside of Japan)

ブランドコンセプト

MIKAN / EHIME / JAPAN

大切につくられたみかんのある豊かな暮らし。
おいしくて、美しいものを、気の合う仲間と食べる喜び。
10°TEN[®]は、そうしたシンプルで豊かな暮らしを、
未来へとつなげていきます。

Brand Concept

COMMITMENT

10°TEN[®]のこだわり

- 01 美味しいこと 美しいこと
- 02 だれが、どのように作ったかが分かるものだけ
- 03 安心、安全に対する思いの共有
- 04 自然のちからで育てることを大切に
- 05 自然のサイクルに合わせたラインナップ
- 06 みかんの良さを引き出すためのレシピとパッケージ
- 07 こだわりの手法による加工
- 08 すべての工程に対して責任を持つための適正価格
- 09 愛媛のみかん産業を継承するための工夫
- 10 豊かな暮らしにつながる提案であること

店舗設計

Architecture and Landscape

『地域性、店舗コンセプト及び環境を総合的に判断しデザイン選定。
ディスプレイ、什器、照明・サイン計画など細部にこだわった店舗設計で空間を演出。』

◆設計協力パートナー
SUPPOSE DESIGN OFFICE
Landscape Products Co.,Ltd.
graf
upsetters architects
OTHERS

10° TEN[®]

愛媛のみかん産業を継承するために

Objective

愛媛のみかん産業を継承するために
愛媛県は瀬戸内海の島根県において全国2位、そして、かんきつ類全体の収穫量では日本一です。また、かんきつ類の品種数においても日本一であり、まさに日本一のかんきつ王国です。

現在、全国のみかん産家の平均年齢は65歳を超えておりとも言われ、愛媛県においてもみかん産業の高齢化は深刻な問題となっています。

10°TEN[®]は、日本一である愛媛のみかん産業の魅力を世に広め、愛媛県のみかん産業を次世代につないでいくことを大きな目標としています。

10FACTORYの取り扱い

efforts of 10FACTORY



10TEN®は、日本一であるみかん産業の魅力を最大限活かしたオリジナル商品を提案することで、世界に誇るブランドをつくり上げ、愛媛県のみかん産業を次世代につなげていくことを大きな目標としています。

10FACTORY 鳴山本店
〒779-0004
愛媛県鳴山市大庭町3-2-25

10FACTORY 遠野店
〒770-0342
愛媛県鳴山市遠野町1丁2-34

10FACTORY 鳴唐店
〒104-0061
東京都中央区晴海6-10-1 GMZ A SIX B2

100年以上守られてきた「宇和島細めし」の先祖「丸永」。細めし発祥の地、愛媛県宇和島で受け継がれてきた郷土の味を受け継ぐため、旨骨を彼山に移し、宇和島の新鮮な真鯛の刺身と刺身のタレ、最高の食味と手間を惜しませば「本物の味」をお届けします。

丸永 本店
〒770-0061
愛媛県鳴山市大庭町3-2-4

鳴山城ローブウェー通りにオープンした、「愛媛の技術 久五郎(ひさごろう)」は古民家を改装したやつらら亭もしく宮間で、「香り日本一」と評される新香料をはじめとした世界の旅茶がお楽しみいただけるお店です。

久五郎
〒770-0062
愛媛県鳴山市大庭町3-6-4

MUSTAKIVI



愛媛県出身で元マリメックデザイナーのアーティスト石本製扇氏プロデュースのブランドです。
故郷である愛媛県延岡町の伝統的なやきもの「延岡焼」をはじめ、オリジナルパッケージの「和風扇」や「お扇」は、石本製扇デザインの色刷やかなパッケージで贈呈品としても喜ばれます。MUSTAKIVIならではの伝統的な「和」と石本製扇による洗練された北欧のエッセンスのMIXが特徴。

murakami
towelworks



「伝統と革新」
タオルの街「今治」で育まれた100年のタオル製造技術を通して、古きものを活かし、使う人のことを想ったタオルをお届けすることを大切にし続けている伝統タオルメーカーです。
日本のエステサロン等、美容関連専門のプロコース（医薬用）タオル製造で培ったノウハウを活かし、伊達ブランドタオルの製造工場としての役割も担っています。

愛媛の食卓 1970



蛇口をひねると、みかんジュースが!!
愛媛の都市伝説「蛇口からみかんジュース」の専門店が遂にオープンしました。
店内入口から奥までずっと並んでいるのは、柑橘の品種別みかんジュース専用蛇口。
なんと約20種類もの蛇口がお出迎えします。
さまざまな品種の柑橘を栽培している愛媛だからこそ実現した圧巻の蛇口数です。

愛媛の食卓1970
〒770-0342
愛媛県鳴山市遠野町1丁2-30

Medetaimo (メデタイム) "はづきMedetaimo" (めでたい)
Tel (090) - Time (時・時間) から生まれた言葉です。
支度日本一を誇る愛媛被布で選れた高級を致す。
愛媛の郷土料理「細めし」や多様な加工品をはじめ、
専門店ならではの圧倒的バリエーションと品質をご提供します。

WANFUKU
〒770-0064
愛媛県鳴山市大庭町3-7-4

古来より歴史のある魚として日本人に愛しまれてきた鰯。
万福久では、瀬戸内の漁港を網に毎日運搬し、丁寧に丁寧に
山口をいたでています。
日本の基礎されたその山口は、まさに最高級の鰯。
鰯のむち骨肉的な筋力と共に旨い、お召し上がりください。
みなさまに万福が贈りますように。

万福久
〒770-0064
愛媛県鳴山市大庭町3-7-4



シン・エビ



2018年3月20日、「KITTE丸の内」に「伊能」と愛媛のアンテナショップ「シン・エヒメ」がオープンしました。愛媛のおいしい「たのしい」うつくしい!を発信する場所として生まれた、新しいカタチの愛媛のアンテナショップです。物産やかな「革」はありませんが、瀬戸内海に面した豊かな自然と美味しい食材、匠の技が光る伝統工芸など、愛情たっぷりにつくられた「モノ・コト」がたくさんあります。

【店舗情報】
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目7-2 KITTE丸の内 2F

ローカルテーマパーク構想の概要

街全体のテーマパーク化

全国の中核市(人口30万~50万前後)の市内中心部一定範囲をテーマパークと想定し、その範囲内に地域資源を活用したアトラクション、ショップ、レストラン、ホテルをバランス良く配置し、既存の観光名所や地元の名店と繋がることで、街全体の回遊性と魅力を高め、観光客も地元民も集まるまちづくりの構想

施設展開計画① 石本藤雄デザインミュージアム

開業予定:2026年春
施設コンセプトや展示内容(地元文化 × デザイン)



Local Theme Park 構想

ローカルテーマパーク構想の概要

目的

人口減少を迎える中、今後、各県の中核市に様々な機能をコンパクトにまとめていき、人口を集約していく事が必要になってくると想定され、中核市の果たす役割は今以上に大きくなると思われる。

その中核市の中心部に圧倒的な賑わいを創出する事で、その県全体の地域資源を守り、発展させていく事を目的とする。

石本藤雄デザインミュージアム L ABOUT US FLOWERS Inc.

株式会社FLOWERS (フラワーズ)

事業内容:愛媛のライフスタイルブランド「Mustakivi」の運営

2016年から、愛媛出身のアーティスト、石本藤雄と共に、愛媛の工芸品を活用した商品開発を行い、それらを幅広い地域に届けるためのブランド展開を進めています。

石本嘉雄デザインミュージアム 2.FUJINO ISHIMOTO

FLOWERS Inc.

<石本嘉雄／周辺地域での近年の展覧会②>

展覧会： フィンランドのライフスタイル～暮らしを豊かにするデザイン～（グループ展）
 会 場： ひろしま美術館
 会 期： 2024年4月6日～6月2日
 来場者数： 開催中（20日まで10,000人突破） 石本嘉雄 対談会には定員の2倍来場（400人）
 観覧料： 一般1,500円 他



（土）一
午前9時～9:00～

うし玉風し
開・フィンラン
ド生活文化
エキシブ

【フィンランドのライフスタイル】展
来場1万人を突破



石本藤雄デザインミュージアム 2. FUJIWO ISHIMOTO FLOWERS IN

<石本藤雄 / 爽涼県での過去の展覧会①>

展覧会 : 石本藤雄「布と遊び、土と遊ぶ」
会 場 : 爽涼県美術館
会 期 : 2013年9月26日～10月11日
来場者数 : 約 5,024人
観覧料 : 一般700円 他



The image shows the exterior of the Fujiwo Ishimoto Design Museum. The building has a modern architectural style with large glass windows. Inside, various colorful interior design elements like curtains and wall art are visible through the glass. The entrance is a set of wide wooden doors.

石本藤雄アーティストミュージアム 3. MUSEUM

FLOWERS Inc.

石本藤雄にまつわる主な展示物：

①陶芸作品

②ファブリック

③様々な記録・資料
デザインスケッチ等

保有数：150点以上
(世界一)

保有数：1,500点以上
(世界一)

(唯一無二の記録が多数)

「奈フィンランドを代表するブランドで歴代第二位の功績を収め、
陶芸家としても世界的に注目されるアーティストが、
故郷・愛媛で最大となるミュージアムを開設することに。」

The figure shows a detailed site plan for a proposed building project. The main area is shaded blue and labeled "敷地面積 (約174坪)". To the right of this area, there is a legend indicating "歩道" (sidewalk) and "車道" (road). A scale bar at the bottom left indicates a distance of 15,000 mm. An asterisk (*) is marked on the left side of the blue-shaded area.

(まとめ) 「地域の文化的、経済的な発展への寄与」

特徴・石本郷土の存在

記念品・福島町出身の石本郷土は、フィンランドを代表するブランドで歴代賞二位の功績を有め、陶磁器として世界的に注目されアーティストです。他の伝承となる木ミュージアムは、国内外への旅歩きをもたらし、幅広い人々を魅了する場となります。



特徴・世界一のアート・ミュージアム

木ミュージアムは、石本郷土の世界一のアーカイブを掲載しています。
(例)・石本郷土がデザインしたMarimekkoのファブリック(1974年06月)1,500点以上
・石本郷土が制作した陶器作品(1980年以前)150点以上
・過去、現在進行中のデザインスケッチやその写真



これらは、国内外の人々に愛護から生まれたアートとデザインの力を強化、文化的財産として地域に貢献することが期待されます。



発展性：地域の文化的、経済的な発展への寄与

特徴：

石本郷土のデザインは、自然からの恩恵牛骨道な「よろこび」を伝える換金の力を有も、国内外で多く評議されています。日本の創作の祖庭にある「美術の自然、人、文化などの歴史的」共に展示することで、多様性の尊重や持続可能な活動・コミュニティの振興に寄与することが期待されます。



特徴：

木ミュージアムは、愛護の文化的、歴史的な複数施設を基め「地域への愛着や誇り」を育む場を目指します。地域の皆様にとっても日常的に訪れる文化的な場として利用されることを目指し、人と人との豊かいつながりを大切にする軸脚として、地域社会に根ざした活動を実現します。



私達は地域資源を活用して、
LOCALのエンタメ化にチャレンジしていきます。

テーマパーク
ショップ
レストラン
ホテル

それぞれの分野で、LOCALの特色を活かした、
唯一無二の体験価値を提供します。



私がやりたいのは、そこに足を運ばないと体験出来ない、5感を刺激する特別な空間を生み出す事です。

既存ある観光シンボルやいわゆる地元の名店と、そういった空間が繋がっていく事で、街全体が大きなテーマパークのような開放性を持ち、観光の方も地元の方も楽しんで頂けるLOCALのエンタメ化を実現します。

それら一道の活動を通じて、これから日本が直面する人口減少、少子高齢化による後継者不足といった諸問題の解決に貢献できる会社に成長していく事を目標します。

人口減少という大きな流れに逆らうことなく、それを受け入れた上で、より豊かにより楽しく暮らせるLOCAL
想に貢献し、そこで暮らす一人一人が自分の街にYESという誇りを持てるように。

YES LOCALを日本中に生み出す事が私達の大切な目標です。

アトラクションイメージ

愛媛県内で想定されるアトラクションイメージ

(あくまで妄想段階です)

松山市内に地域資源をテーマにした観光の目的となるアトラクションを企画、その間にショップやレストラン、ホテルを展開。

今後の展開施設予定

- ① 「石本郷土デザインミュージアム」
- ② 「10FACTORY MIKANPARK」
- ③ 「マダイパーク」
- ④ 「伊龍Towel World」
- ⑤ 「はだか麦ランド」